

世界都市の観光プロモーションビデオの描写表現にみる都市のイメージ形成の枠組み

Image of City in Promotional Video of World Cities

奥山研究室 11M30084 岩崎 桃子 (IWASAKI, Momoko)

keywords：都市イメージ、観光プロモーションビデオ、世界都市
image of city, promotional video, world city

1. 序

古くから人々は、見聞きした情報をもとに訪れたことのない都市を想起するように、私たちの都市に対する認識は実体験のみならず多様なメディアによっても形成されている。映像技術の発達した現代における、そうしたメディアのひとつに、都市の魅力を発信するために行政が主体的に制作する観光プロモーションビデオ（以下、観光PV）がある。観光PVには、都市の全体像から街並みや広場といった局所的な都市空間に加え、そこでのイベントの様子、食文化、伝統芸能といった幅広い内容が、構図や配列といった形式的修辭によって効果的に凝縮されている。そこで、本研究では観光PVの描写内容および描写形式を検討することで、人々の都市のイメージ形成に関する枠組みの一端を明らかにすることを目的とする。ここでは、世

界の都市の中でも、大規模かつ観光地としても知名度の高い、31都市¹⁾を対象として各都市の観光局の公式ホームページにおいて公開されている観光PVを資料としている²⁾(図1)。

2. 観光PVのショットにおける描写内容

観光PVを、切れ目のない一連の映像（以下、ショット）ごとに分割し、これを分析の最小単位として扱った（図2）。

2-1. ショットの描写内容 各ショットには、図2の分析例のように、建物や街路、そこでの人物の活動といった複合的な内容が描写される。そこで、ショット内に現れる要素を構成要素とし、空間を規定する〔空間構成要素〕と、文化や活動に関する〔文化・活動要素〕の2つに分類し、ショットの描写内容はこれらの組合せから捉えた。まず、〔空間構成要素〕は、〔内部空間〕、〔市街地〕、〔自然〕の3つに大別し、特に〔市街地〕

EU	1	LON	ロンドン
	2	MAD	マドリッド
	3	BAN	バルセロナ
	4	PAR	パリ
	5	BXL	ブリュッセル
	6	AMS	アムステルダム
	7	ROM	ローマ
	8	BER	ベルリン
	9	VIE	ウィーン
	10	IST	イスタンブール
ME	11	TLV	テルアビブ
	12	DXB	ドバイ
	13	BKK	バンコク
	14	SIN	シンガポール
	15	MFM	マカオ
	16	HKG	香港
	17	SHA	上海
	18	PEK	北京
	19	TPE	台北
	20	SEL	ソウル
AO	21	TYO	東京
	22	SYD	シドニー
	23	SFO	サンフランシスコ
	24	LAX	ロサンゼルス
	25	CHI	シカゴ
	26	DCA	ワシントン・D.C.
	27	NYC	ニューヨーク
	28	YTO	トロント
	29	MEX	メキシコシティ
	30	BUE	ブエノスアイレス
NA	31	RIO	リオデジャネイロ
	32	SAO	サンパウロ
	33	BOG	ボゴタ
	34	CDU	コロンボ
	35	DEL	デリー
	36	CCU	カラチ
	37	MAA	マドラス
	38	HYD	ハイデラバード
	39	BLR	バンガロール
	40	CHN	チン
SA	41	PER	ペルー
	42	BOG	ボゴタ
	43	CDU	コロンボ
	44	DEL	デリー
	45	CCU	カラチ
	46	MAA	マドラス
	47	HYD	ハイデラバード
	48	BLR	バンガロール
	49	CHN	チン
	50	PER	ペルー

ex. no.21 TYO					
動画をショット単位に分割 → 66ショットを抽出					
ショット単位の分析					
描写領域	(U) 市街地	(U) 市街地	(U) 市街地	(I) 室内空間	(U) 市街地
市街地構成要素	s: 街路 8	s: 街路 8 (部分)	s: 街路 8/a: 建物単体 7	s: 街路 9	s: 街路 10
文化・活動要素			○ha: 人物 7	○ha: 人物 7	○ha: 人物 7
ショット記号	s8	s8	g7 ha7	ha7 i8	s9 ha7

図2. 分析例

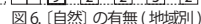
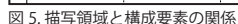
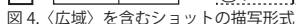
図3. 構成要素					
空間構成要素					
文化・活動要素					
政府観光局のウェブサイト					
● SOME REASONS TO CHOOSE BARCELONA					
観光局の公式サイトにて、観光PVを公開、または動画共有サイトへのリンクが表示されている。					

図1. 資料概要

図3. 構成要素

2-2. ショットの描写形式 前節で捉えたショットの内容の中でも、〈広域〉を含むショットは、都市空間の全体的な印象に及ぼす影響が大きいと考え、映像の描写のされ方（以下、描写形式）の検討を行った。描写形式は、視点の高さ（L: 低、H: 高）と視線の方向（h: 平行、b: 俯瞰、d: 鉛直）で捉え、その組合せから、L-h、H-h、H-b、H-d の4つの描写形式を位置づけ、都市を描写形式の組合せから分類した（図4）。さらにそれぞれの描写形式について、〈広域〉以外の〔市街地〕の構成要素の有無と、視点の移動の有無をグラフ化したところ、L-hでは、〈広域〉のみで、視点が固定されたショットが比較的多くみられた。これには、上海において河岸から高層ビル群を映すショットのように水辺に面した都市の立面を静止画的に捉えたものが多くみられた。一方、最も多くみられたH-bは、〈広域〉以外の〔市街地〕の構成要素が複合し、視点の移動を伴うショットが多くみられた。これには、ロンドンにおいて川に沿って視点を移動しながら都市の広がりを書写するショットや、ローマにおいて歴史的建造物を中心とした都市の広がりを示すショットが多くみられた。

に「空間構成要素」の内訳と、その中の「市街地」の構成要素の内訳との関係を検討した(図5)。「空間構成要素」の内訳については、「市街地」での「文化・活動要素」の有無に、「市街地」の構成要素の内訳については、「広域」の占める割合に着目し、それらの対応関係を検討したところ、「**【広域・空間型】**」、「**【部分・空間型】**」、「**【広域・活動型】**」、「**【部分・活動型】**」の4つのタイプを得られた。「**【広域・空間型】**」は、「広域」が比較的多く、「市街地」において「文化・活動要素」が少ない、都市構造を俯瞰的に示すような実体的な都市空間が描かれるタイプ、「**【部分・活動型】**」は「広域」が比較的少なく、「文化・活動要素」が多い、都市空間の現象的な側面が描かれるタイプであり、これら2つのタイプの都市が多くみられた。一方で、パリやサンフランシスコのように「広域」を含むショットが比較的少なく、実体的な都市空間を描く「**【部分・空間型】**」、イスタンブールやリオデジャネイロなどの「広域」を含むショットが多く、「文化・活動要素」をあわせて描く「**【広域・活動型】**」の2つのタイプの都市も少数ながらみられた。「広域」以外の要素に着目すると、「**【部分・空間型】**」においては「点状」が、「**【部分・活動型】**」においては「線・面状」が比較的多かった。また、「広域」を含むショットが比較的に多い5都市では「広域」の描写形式のL-hおよびH-hのショットを多くもち、都市の立面を広域的に描写する傾向がみられた。さらに、「自然」はアジアの都市で多く、ヨーロッ



パの都市では少ない。このことから、アジアの都市はヨーロッパの都市と比較して、山などの自然と共に都市を位置づける傾向があると考えられる（図6）。

3. ユニットの集合にみる都市のイメージ

3-1. ショット間関係によるユニットの形成 共通の構成要素が複数のショットに登場することによる、空間の連続感や要素の強調は、観光PVが形成する都市のイメージに大きく影響するものと考えられる。そこで、このような要素の共通性をもとに、それぞれのショットにおける他の構成要素を結び、ショットを横断した構成要素間の関係を図式化した（図7）。このようにしてできた構成要素のまとまりをユニットと呼ぶ。ユニット内に含まれる構成要素をユニット構成要素とし、最も結合の数が多いユニット構成要素を主要素とした。

3-2. ユニットの構成要素の数 全資料から抽出した237のユニットについて、各ユニット内の構成要素の数をグラフ化し（図8）、それらの数的偏りから、構成要素の数が4以上のユニットをメインユニット、その中でも構成要素が11以上の著しく構成要素数の多いユニットをメガユニットとした。メインユニットの形状を検討すると（図9）、構成要素が直線的に連続するリニア、明確な中心を持たずに構成要素同士が複雑に連結したラティス、ユニットの主要素を明確な中心として放射状に連結する放射の3種類に大別できた。メガユニットにおいては、ラティスとリニアの複合やラティスと放射の複合がみられた。また、ユニット構成要素の有無によるショット数の内訳を都市ごとに検討した。ユニットを形成しにくい都市には北米地域の都市が多くみられた（図10）。このことは、あらゆる要素が凝縮された都市の多様性に価値を置く、典型的な大都市の性質の現れであると考えられる。

3-3. ユニットの集合による都市のイメージ

前章で検討した描写内容により捉えた4つのタイプを横軸に、前節で検討したメインユニットの数を縦軸に全都市を位置づけ、メガユニットの分布やユニットの形状の類似性による分類を併せて示したのが図11である。メインユニットが単数の都市は12、複数の都市が18あり、北京のみメインユニットをもたなかった。まず、全体の傾向として、メインユニットが単数の都市は【広域・空間型】と【広域・活動型】に集中しており、メインユニットが複数の都市は【部分・空間型】と【部分・活動型】に多くみられた。このことは、〈広域〉を都市の全体像と捉え、それを介して様々な構成要素が結合するような求心的な都市のイメージと、多様な部分の集積としての全体性の希薄な都市のイメージを示すものだと考えられる。次に、数の多くみられた描写内容によるタイプごとに検討を行った。【広域・空間型】には、メインユニット単体で形状が放射の都市が多くみられる。これらはウィーンやシドニーに代表されるように、明確な単独の〈点状〉を中心に実体的な〔市街地〕の構成要素によってユニットを形成しながらも、それらと関係しないユニット構成要素をもたないショットも多くみられた。このことは、中心性の強い古典的な都市空間の特徴をもちながらも、複雑化する現代都市の状況を反映するものと考えられる。それに対し、【部分・活動型】ではメインユニット複数との対応が多くみられた。それらは、強い中心を持たず、多様な部分の集合によって形成されるものである。例えば、東京は、ユニットの数が全資料中最多であり、それらの構成要素の内容に〔文化・活動要素〕が占める割合が高いことから、ウィーンのような実体的な都市のイメージとは対照的なものであるといえる。またベルリンやマドリードでは、〔市街地〕構成要素を主要素と

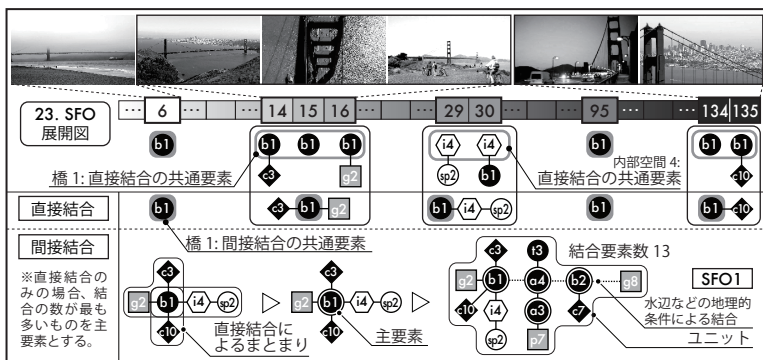


図7. 分析例



図8. ユニットの構成要素の数

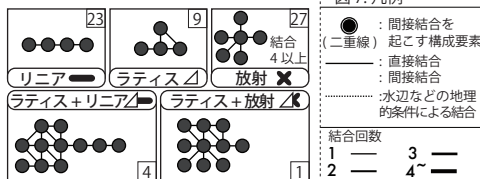


図9. メインユニットの形状

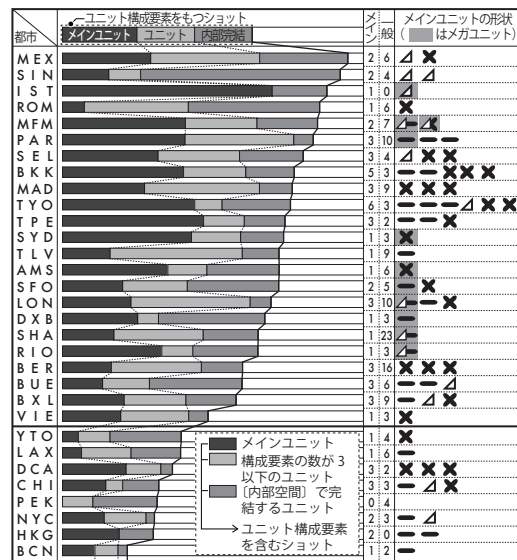


図10. ユニットの構成要素を含むショットの割合

し「文化・活動要素」が放射状に連結する。これらは、都市空間が活動の舞台となる状況を反映したものであると考えられる。さらに、マカオは新市街、旧市街それぞれの構成要素が共にメガユニットを形成し、実際の都市構造と密接に結びついたものである。また、【部分・空間型】と【広域・活動型】に、メガユニットが集中してみられた。【部分・空間型】のパリは〈点状〉同士が結合しリニアなメガユニットを形成する。このことは、各要素に広く一般に共有される既成の価値観が反映されたものであり、メディアを通じた情報に溢れた現代的な状況を反映しているものと考えられる。また、【広域・活動型】のイスタンブール、リオデジャネイロ、上海は、「文化・活動要素」と「市街地」の構成要素が絡み合い複雑なラティス状のメガユニットを形成していた。このことは、都市のもつ空間的特徴や文化などを脚色して組合せることで、都市の目指そうとする方向性をコンセプトアルに示すものであると考えられる。

4. 結 以上、観光PVにおける描写内容と要素同士の結合関係から、都市のイメージ形成の枠組みを検討した。その結果、広域の描写により都市の全体像を示し、その中に様々な要素を映像として展開させる都市のイメージと、全体像は描写せず複数のまとまりで構成され、多様な部分の集積としての様相を示す全体性の希薄な都市のイメージの、大きく2つを位置づけた。また、パリのように既成の価値観が大きく反映されたカタログ的な都市のイメージや、イスタンブールのように複雑で仮想的な全体像をもつ都市のイメージなど、メディアの特性を活かした現実の都市との歪みを生むようなものもみられた。

註1) 資料とする都市は、世界的コンサルティング会社、A.T. カーニーによる世界都市指数の2012年と2010年の上位50位程度の都市であり、かつマスターカードによる来訪観光者数やTravel+Leisure誌のWorld's Best Awardなどを参考に、世界の主要都市であり観光地としても重要であると考えられる31都市である。
 註2) 各観光局の公式ホームページ上や動画共有サイトにおいて2013年12月時点で公開されている観光プロモーションビデオを資料とする。これらの観光プロモーションビデオは、テレビや電車内での広告としても放映されており、都市を描写する映像メディアの中でも重要な位置を占めるものであると考えられる。また、観光見本市などの国際的な観光関連イベントでも放映され、大規模なもので約20万人が来場する。平成25年度観光見本市等スケジュール (<http://www.jnto.go.jp/jpn/news/pdf/eventschedule2013.pdf>) (日本政府観光局)

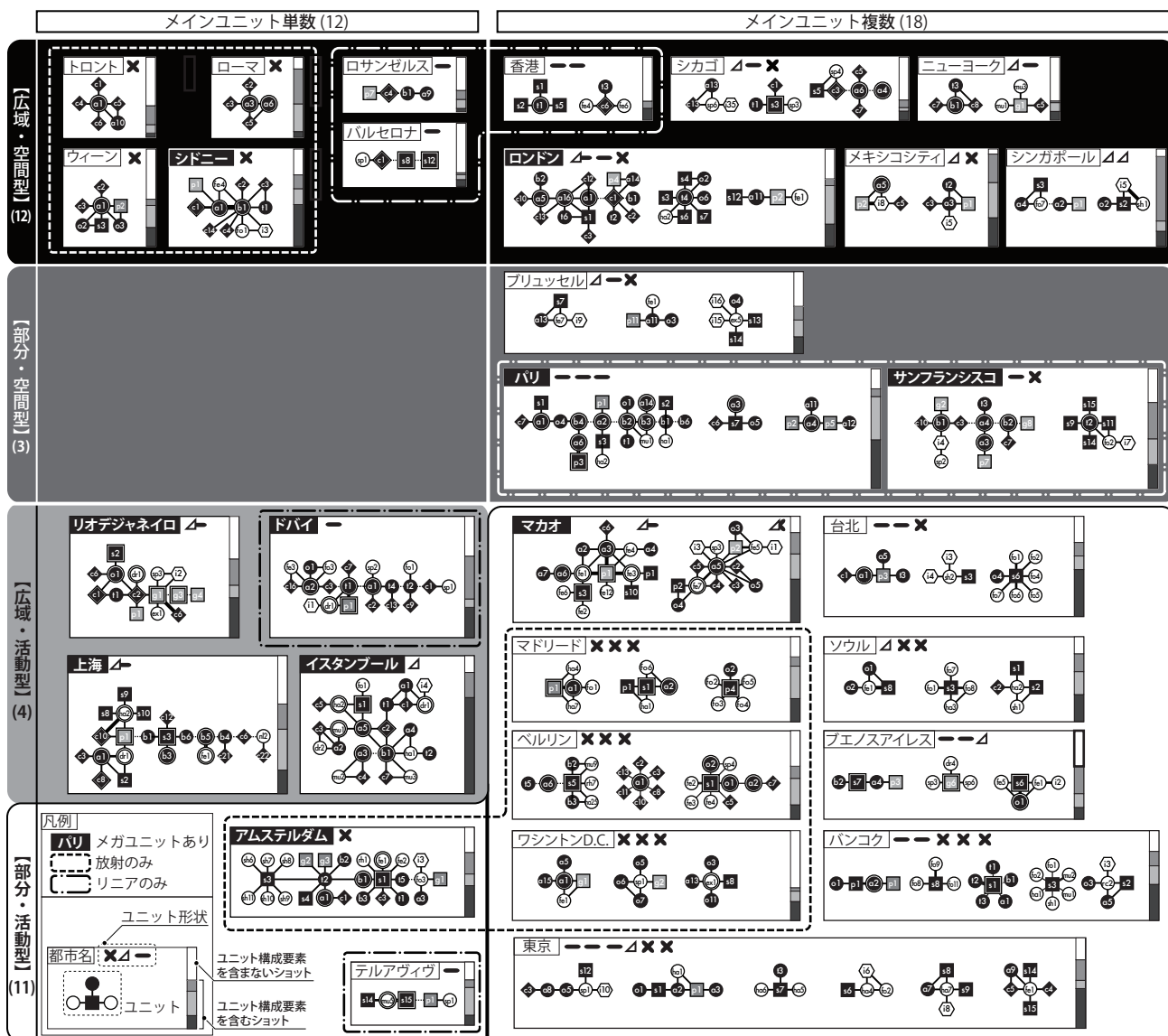


図 11. 描写内容からみた分類とユニットの関係